

北見の吉田優妃奈さんに 記念品として町の特産品

訓子府温泉保養センターの開館以来の入館者が2月14日、100万人を突破しました。
100万人目の入館者となった北見市常川の吉田優妃奈さん(北見市上常呂小2年)に、はちみつやうどんなど訓子府の特産品詰め合わせが菊池町長から贈られました。また吉田さんには、温泉入浴券など特賞、1等、2等合わせて31本の抽選もしていただきました。
吉田さんは祖父の信夫さんや妹の瑞季ちゃんら6人で来ました。「訓子府の温泉はつるつるになる」と毎日のように来ているようで、100万人目になってうれしそうでした。
保養センターは、平成3年1月に開館し、前日の2月13日までで、99万9926人と、100万人にあと74人に迫っていました。



鬼をやっつけろー 幼稚園・保育園で豆まき

2月3日の節分にちなんだ豆まきが、訓子府幼稚園で2月2日、くんねっぷ・あさひ・ひので保育園で3日にそれぞれ行われました。
この行事には父母も協力し、鬼の衣装を身に付け登場。園児は一齐に豆をぶつけ「鬼は外」と叫んだり、泣きながら逃げ回ったりしていました。



くんねっぷ保育園



訓子府幼稚園



ひので保育園



あさひ保育園

町民スキー大会 52人が参加し ゴールめざす

第41回町民スキー大会が2月22日、町営スキー場で開かれました。大回競技に幼児から一般まで、男女合わせて52人が参加しました。
前日の吹雪とは違い、青空がのぞくままずまずの天候でしたが、時折突風が吹くコンディションの中、参加者は、果敢にポールをくぐり、ゴールをめざしていました。



まちのわだい

ジャージーズが準優勝

玉入れ大会で熱戦

第7回オホーツク玉入れ選手権大会が2月1日、スポーツセンターで開かれました。

町内をはじめ、北見市、網走市、美幌町、置戸町などからジュニア8チーム、一般24チームが参加しました。身長よりはるかに高いバスケットをめぐり、1チーム6人の選手が100個の玉を投げ入れる速さを競い、会場内は熱気に包まれました。一般では、訓子府の「ジャージーズ」が準優勝に輝きました。



ひと足早く幼稚園・小学校生活を体験

居武士小学校の1日入学が、2月12日に行われました。

4月に入学するのは男子1人、女子2人の3人です。現在の1、2年生と一緒に授業やゲームなどを楽しみ、少し早く小学校生活を体験しました。



居小3人 幼稚園46人 ゲームなど楽しむ



訓子府幼稚園の1日入園が、2月6日行われました。

4月に新しく入園予定の4歳児、5歳児合わせて46人が参加し、父母などとゲームをしながら幼稚園気分を楽しんでいました。

図書館から 新しい本が入りました

めしもり山のまねっこ木

椎名 誠/作

絵本

めしもり山の裏側にある「まねっこ木」。その前に子どもたちが立つと、ほのぼの、ずんずん、てんやわんやの大騒ぎに!



子どもにケータイもたせていいですか?

高橋 暁子/著

一般書

ネットはじめ、学校裏サイト、プロフ。ケータイやネットに関する知識をQ&A形式で分かりやすく解説する。



少女

湊 かなえ/著

小説

高2の夏休み前、由紀と敦子は転入生から衝撃的な話を聞く。その告白で2人の胸にある思いが浮かぶ。少女たちの好奇心から始まった夏の結末とは?

